

Ryukoku University

日本学生支援機構
貸与奨学金・給付奨学金
【予約採用】



予約採用とは、進学前に奨学金を事前予約する採用方式です。
採用候補者として決定済の方は、手続きを行った学校から、
令和8年度用の『奨学生採用候補者決定通知』が交付されています。

この通知は、奨学生（奨学生の学校へ）の通知が必ずあり、宛先のないように宛先に「1」を記入してください。

令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】
令和7年10月15日

出願番号 9999901-100-00099 交付書類コード = F
学年等 3年 10月 10月 10月
氏名 学校用 見本 (87777) (86) 印
〒 9999901 9999999

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	奨学金	入学時期	奨学金
申込内容	特例奨学金・第一種奨学金・第二種奨学金の奨学金を希望する	希望する	希望する

2. 採用候補者となった奨学生の内容について

採用候補者	第一種奨学金 (給付型)	第二種奨学金 (給付型)	入学時期	奨学金
採用候補者	第一種奨学金 (給付型)	第二種奨学金 (給付型)	希望する	希望する

大学進学者用

この通知は、進学後の手続きに必要なものです。宛先のないように宛先に「2」を記入してください。

2026年度大学院奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】
2025年12月17日

出願番号 1099901-6-001 交付書類コード = 【C】
氏名 学校用 見本 (87777) (86) 印
〒 1099901 00001

独立行政法人日本学生支援機構

1. 選考結果

ア: (併設型) 併設型	イ: (第一種奨学金) 第一種奨学金	ウ: (第二種奨学金) 第二種奨学金
採用候補者	採用候補者	採用候補者

2. 採用候補者となった奨学生の内容について

採用候補者	第一種奨学金 (給付型)	第二種奨学金 (給付型)	入学時期	奨学金
採用候補者	第一種奨学金 (給付型)	第二種奨学金 (給付型)	希望する	希望する

大学院進学者用

予約採用とは、進学前に奨学金を事前予約する採用方式です。
採用候補者として決定済の方は、手続きを行った学校から、
令和8年度用の『奨学生採用候補者決定通知』が交付されています。



これからご説明する手続きは

予約採用
(進学前に申請)

で採用候補者となっている方が対象です

- ・進学後（在学中）に奨学金の新規申請を希望する方
- ・在学生で奨学金を追加申請したい方

は在学採用（定期一次募集）の案内をご確認ください。

詳細については、本学Webサイトに掲載予定（3月下旬頃）です。

[トップページ](#) > [学生生活・就職支援](#) > [学費・奨学金](#) > [News](#)

進学前

日本学生支援機構から交付された書類を確認する

4月上旬

『奨学生採用候補者決定通知』を本学に提出する

識別番号（ログインID・パスワード）の交付

期限内にスカラネット（インターネット）から『進学届』を提出（Web入力）する

4月下旬

奨学金の交付（振込）開始

5月中旬

採用手続き（奨学生証の受領等）

予約採用では、候補者（仮採用）となった奨学金のみ、採用の手続きを進めることができます。

『奨学生採用候補者決定通知』の表面に、奨学金の **選考結果** や **交付書類コード** が印字されています。

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和7年10月15日

登録番号	99999901-100-00999		
学 年 等	3 年	10 組	
	出席番号	A000001	
氏 名	学校用 見本 (カ* ツカヨウ ミホ)		様

★ 99999901

#6999999

交付書類コード = F

※コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申 込 内 容	給付奨学金	貸与奨学金		入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の審査を希望する		希望する
選 考 結 果	給付奨学金 (※1)	貸与奨学金		
	候補者決定 第Ⅰ区分（多子世帯）	ア～ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます		
		ア：併用貸与	イ：第一種奨学金	ウ：第二種奨学金
		候補者決定	候補者決定	候補者決定
要件・必 国籍・在留資格等	○	○	○	○
家 収入に関する基準	○	○	○	○

また、**採用候補者となった奨学金の内容についても記載があります。**
手続きを進める前に、必ず確認してください。

選 考 結 果		給付奨学金 ^(※1)		貸与奨学金			
		候補者決定 第Ⅰ区分（多子世帯）	ア～ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます				
			ア：併用貸与 候補者決定	イ：第一種奨学金 候補者決定	ウ：第二種奨学金 候補者決定		
要件・必要書類の提出等 ^(※2)	国籍・在留資格等	○	○	○	○	○	
	家 計	収入に関する基準	○	○	○	○	○
		資産に関する基準 ^(※3)	○				
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○	○	○	
	高卒後の期間、高卒認定合格（見込）	○	○	○	○	○	
	マイナンバー手続き・確認書等	○	○	○	○	○	
	その他必要書類	○	○	○	○	○	

※1 給付奨学金の選考結果欄に「多子世帯」の表示があれば、多子世帯に属していると判定しています。その場合、授業料等減免は第Ⅰ区分と同等の支援を受けることができます。ただし、「授業料等減免のみの支援」が表示されている場合、給付奨学金の支給はありません。また、「第Ⅳ区分私立理工農」の表示があれば、私立学校の理工農学科のうち、国又は地方自治体から当該区分の対象であると認められた学科に進学した場合、第Ⅳ区分の額の授業料等減免の支援の対象となります。選考結果をふまえてどのような支援が受けられるか、本機構ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページを参照してください。

※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類の不備未解消や未提出等の理由による判定不可を含む。）、「―」は申込時に希望していないため未判定であることを表します。

※3 給付奨学金の貸与に関する基準は、申告した資産総額合計が5,000万円未満の場合は「○」、多子世帯に属しているとして判定されておりかつ資産総額合計が5,000万円以上3億円未満の場合は「△」、どちらにも該当しない場合は「×」で記載されています。「△」や「×」である場合は、給付奨学金の支給はありません。なお、貸与奨学金には資産に関する基準が存在しないため、一律で斜線表示としています。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額 貸与奨学金(有利子)
	利用条件	第Ⅰ区分（多子世帯）◆ 生活保護受給世帯	併用貸与の利用可 最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
	申込時の 選択内容	貸与額 返還方式 保証制度 利率の算定方法	***** ***** ***** *****	最高月額 所得連動返還方式 機関保証 *****	月額120,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式

（※）
 (1) 必ず本通知に添付されている「採用候補者決定書」を添付し、及び本機構ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」を参照してください。

詳細については、本学Webサイトに掲載予定（3月下旬頃）です。

[トップページ](#) > [学生生活・就職支援](#) > [学費・奨学金](#) > [News](#)

全員

- ① 『奨学生採用候補者決定通知【提出用】』
- ② 奨学金振込口座（本人名義）の通帳のコピー

該当者のみ

- ③ 給付奨学金の採用候補者で、通学形態を「自宅外」で申請希望の方
自宅外を証明する書類（賃貸借契約書、入寮許可証等）

9

『奨学生採用候補者決定通知【提出用】』

裏面

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
氏名 (カナ)			
氏名 (漢字)			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	電話番号	携帯電話番号
	— —	— —	— —

1. 奨学金振込口座について (全員済の口にはチェック)
☐ 採用候補者本人名義の普通預金 (通学貯金) 口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にはチェック)
☐ 進学後に「自宅進学」を選択します (入学より自宅進学となるため)。
☐ 進学後に「自宅外進学」を選択します (入学より自宅外進学となるため)。
については、進学先の学校へ入学において自宅外進学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について
(1) 入学時特別増額貸与奨学金
(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫」の「国の教育ローン」の申込：必要)と印字がある人は、次のどちらかの口にはチェック)
☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。
①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付：2022 年 月 日
②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを日本政策金融公庫へ確認した日付：2022 年 月 日
☐ インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します (「国の教育ローン」を申し込んで利用できた場合は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にはチェック)
☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します (条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の申込届が大幅に遅れますので、紛失した旨を付けてください。

【全員☑】
振込口座は「本人名義」のものを開設済ですか？

【給付奨学金採用候補者のみ☑】
通学形態は「自宅」「自宅外」どちらですか？
「自宅外」の場合、それを証明する書類は準備できていますか？

【入学時特別増額貸与奨学金採用候補者のみ☑】
入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか？

【人的保証選択者のみ☑】
選任者への了承は得ていますか？
保証制度の変更はありませんか？

■奨学金振込口座の通帳のコピー

(口座名義・口座番号・銀行名・支店名の4点が掲載されたページ)

通帳レス口座の場合は、上記の4点が記載された書類が必要です。

(例) 口座番号連絡書・通帳表紙のイメージ画像等

普通預金		銀行等	
キコウ 知ウ			
お届けの通帳見展覧は次のとおりです。			
金額	変更後金額	店番	口座番号
円	円	***	*****
株式会社××銀行 口座店 ××支店			
TEL ×××(×××)××××			
ご預金履歴 お振込入金	××××××	印紙税申告 付につき随時 税務署へ送付	

使用できない金融機関の例

信託銀行

農協

外資系銀行

SBI新生銀行

あおぞら銀行

ネットバンク

コンビニ銀行

一部の信用組合

※学生本人名義の口座以外は使用できません。

口座をまだお持ちでない方は、早急に開設手続きを行ってください。

※労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」を利用された方は、**必ず労働金庫の普通預金口座**を指定してください。

■「自宅外通学」を証明する書類（賃貸借契約書、入寮許可証等）

交付書類コードが「D」「E」「F」「G」の方のみ

給付奨学金の採用候補者で、通学形態を「自宅外通学」で申請される方は、
証明書類を準備し、**進学後**に提出が必要となります。
提出期限などについては奨学生採用候補者決定通知の提出時にお伝えいたします。
(進学前の申請受付は実施いたしません。)

【自宅外要件】

2026年4月時点で生計維持者と別居しており、
かつ本人の居住に伴う家賃が発生していることを示す証明書類が提出できること。
また、次の①～⑤のいずれかに該当すること。

住宅賃貸借契約書			
貸主	(以下「甲」という。)		
借主	(以下「乙」という。)		
この契約書により借主に表示する不動産に関する賃貸借契約を締結した。			
附書 (1) 目的物の表示			
物 種	名 称	備 考	
	所在地 (注記欄)		
	構造		
	種 類		
住 居 部 分	築 年 月	新 築 年 月	年 月
	敷 地 積	床 面 積	m ²
附 属 設 備			

- ①実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等のまでの通学距離が片道60km以上
- ②実家から大学までの通学時間が片道120分以上
- ③実家から大学までの通学費が月1万円以上
- ④実家から大学までの通学時間が片道90分以上あって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
- ⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

※提出書類については、本学Webサイトに掲載予定（3月下旬頃）です。

※証明書類が提出できない場合は、「自宅通学」で申請してください。

■日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が受けられなかったことの確認

交付書類コードが「B」または「E」の方のみ

入学時特別増額貸与奨学金の利用を希望し、かつ『奨学生採用候補者決定通知』に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込が「必要」と記載のある方の入力（申請）方法は下記をご参照ください。

※予約採用におけるQ&Aもご参照ください。

【スカラネット画面（進学届含む）にて、学生が必要な情報を申告】

進学届のスカラネット画面より、「**国の教育ローンを申込みしたが、審査の結果、融資を受けられなかった日付**」又は「**国の教育ローンの申込要件に該当せず、申込みできなかったことを確認した日付**」を入力（申告）いただきます。

※虚偽の申告があった場合は、採用取消となり全額返金いただくこととなります。

※どちらも申告できない場合は、進学届提出時に必ず**辞退**してください。

奨学金の情報発信について

【重要】

進学後、最新の奨学金情報は、

■本学Webサイト

■学生専用ポータルサイト

に掲載します。

奨学金の新規募集や、採用後の各種手続きについて、
電話やメールでの個別連絡は実施しません。

各自が責任をもって、奨学金に関わる情報を確認し、
必要な手続きを行ってください。

【本学Webサイト】

https://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/expense

(トップページ > 学生生活・就職支援 > 学費・奨学金)

【学生専用ポータルサイト】

<https://portal.ryukoku.ac.jp>

(ホームのお知らせ [MORE] → 奨学金・貸付金)